

ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2018.11.3-11.4

BRP
BIRTH RACING PROJECT

Race Report



Super Taikyu 2018 Series Round-6 / OKAYAMA

(2018.11.3-11.4)

ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2018.11.3-11.4

BRP
BIRTH RACING PROJECT

BRP Audi Mie RS3 LMS は最終戦岡山にて予選2位決勝3位の好成績を残し、2018年シリーズランキング3位で6戦続いた宿敵童夢との2018年の激戦を終えました。

バースレーシングプロジェクト【BRP】は2018年11月3日～4日に開催された「スーパー耐久シリーズ第6戦岡山国際サーキット」において、予選・決勝の全てのレースウィークにおいてトラブルも無く戦略通り走り切り、予選2位・決勝3位の好成績を残し2018年のシーズンを終えました。

【11月1日(木)フリー】天候:晴れ 路面:DRY

昨年から新設されたST-TCRクラスにAudi RS3 LMSを今年も引き続き投入して、レースウィーク木曜日からテスト走行を開始しました。シリーズランキング争いも非常に混戦となり、2位以下が僅差の状況で、いよいよ最終戦となった岡山ラウンドも、1ポイントも漏らさず貪欲に攻め抜く覚悟で、泣いても笑っても最後の戦いが始まりました。

【11月2日(金)公式フリー】天候:晴れ 路面:DRY

フリー走行からトラブルも無く、順調にテストメニューを消化して予選・決勝にむけて懸命にセットアップを進めて金曜日のフリー走行を終えました。



【11月3日(土)予選】天候:晴れ 路面:DRY

公式予選がいよいよ始まりました。AドライバーのHIROBON選手がアタックを開始しまして、好タイムの1'38.279を記録して2番手となり、続くBドライバーの松本武士選手も果敢にアタックし、こちらもHIROBON選手を凌ぐ好タイムの1'038.107を叩き出し、クラス2番手となり、A・Bドライバーの合算タイムで、決勝レースはフロントローのクラス2番手からのスタートとなりました。

【第6戦岡山国際サーキット ST-TCRクラス予選結果】

Aドライバー:HIROBON	コース:DRY	タイヤ:スリック	1'38.279	クラス1位
Bドライバー:松本 武士	コース:DRY	タイヤ:スリック	1'38.107	クラス5位
Cドライバー:篠原 拓朗	コース:DRY	タイヤ:スリック	1'38.400	クラス3位
Dドライバー:YOSSY	コース:DRY	タイヤ:スリック	1'39.187	クラス5位

1位	No.45	プリズマ☆イリヤ RS3 LMS	3'15.851
2位	No.19	BRP Audi Mie RS3 LMS	3'16.386
3位	No.65	L&JR Mars Audi RS3 LMS	3'16.643
4位	No.97	Modulo CIVIC TCR	3'17.007
5位	No.10	Racingline PERFORMANSE GOLF	3'17.024
6位	No.75	m-1 CARCACTORY RS3 LMS	3'17.114
7位	No.98	FLORAL CIVIC TCR	3'17.581
8位	No.33	B-MAX Engineering CIVIC TCR	3'18.955



【11月4日(日)日曜】天候:晴れ 路面:DRY

予選はフロントローの2番手からのスタートとなり、スプリントレース状態のハイペースなレースが予想される3時間のレースがいよいよスタートとなりました。

スタートドライバーは松本武士選手が担当して、ポールスタートの45号車の追撃を開始します。松本武士選手は順調に周回を重ねて、1時間半のロングスティントの戦略でしっかりとタイヤマネージメントを行い、クラストップに躍り出て、続くYOOSY選手にタスキをつなぎました。YOOSY選手もトラブル・ミス・ペナルティも無くチームオーダーのペースをしっかりとキープして、30分のショートスティントで、最後のHIROBON選手に交代して、最後まで首位を追い上げますが、3時間の中2回のドライバーチェンジやピット作業によりめまぐりしく順位が変動しながらレースは進み、3位で最終戦岡山を終えました。

【第6戦岡山国際サーキット ST-TCRクラス決勝結果】

1位	No.97	Modulo CIVIC TCR	(106)	3:01' 19.087
2位	No.45	プリズマ☆イリヤ RS3 LMS	(106)	3:02' 10.370
3位	No.19	BRP Audi Mie RS3 LMS	(106)	3:02' 36.701
4位	No.65	L&JR Mars Audi RS3 LMS	(106)	3:02' 41.011
5位	No.98	FLORAL CIVIC TCR	(106)	3:02' 42.373
6位	No.75	m-1 CARCACTORY RS3 LMS	(105)	3:01' 49.284
7位	No.10	Racingline PERFORMANSE GOLF	(105)	3:02' 04.636
8位	No.96	B-MAX Engineering CIVIC TCR	(98)	3:02' 39.375



ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2018.11.3-11.4



【コメント】

ST-TCRクラスに参戦して2年目の今季のレースは昨年同様にHONDA童夢の牙城を崩す事が出来ずにシリーズランキング3位で今シーズンを終えました。開幕戦でのポールポジションからのリタイア、富士24時間での35分遅れでのスタート等、大きな試練が幾度となくチームに襲いかかりましたが、毎戦チーム一丸となり、その試練を乗り越えてポイントを重ね獲得したシリーズランキング3位は、昨年の3位よりも更に価値のある物と感じております。来季の参戦についても既に準備を開始しており、新年早々には体制発表をさせていただけると思います。来年も勿論シリーズチャンピオンだけを目指して、戦って参りますので、是非ご期待頂きたいです。この場を借りまして、日頃献身的にチームをお支え頂いているスポンサー各社の皆様、更に日頃チームにご声援を頂いてるファンの皆様に心より御礼申し上げます。今後共ご支援・ご声援何卒よろしくお願い致します。

株式会社バースモータースポーツ事業部
バースレーシングプロジェクト
代表取締役 奥村 浩一

A handwritten signature in black ink, appearing to read "Hiroki Okumura", written in a cursive style.



ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2018.11.3-11.4

BRP
BIRTH RACING PROJECT



■2018年BRPスーパー耐久プロジェクトパートナー



順不同

プレスリリースに関するお問い合わせ先： office@brp.gr.com





BIRTH RACING PROJECT
www.brp.gr.com